

貯 法：気密容器
使用期限：ラベルに記載

日本標準商品分類番号
872616

| | |
|------|------------------|
| 承認番号 | 21500AMZ00244000 |
| 薬価収載 | 2003年 7月 |
| 販売開始 | 2003年 7月 |

外用殺菌消毒剤 ヤクゾールE液0.1 Yakuzol E Solution 0.1

【組成・性状】

1. 組成

本品100mL中、下記の成分を含有する。

| | |
|------|---------------------|
| 有効成分 | ベンザルコニウム塩化物として 0.1g |
| 添加物 | エタノール 8vol% |

2. 製剤の性状

本品は無色澄明の液で、特異なにおいがある。

本品は振ると強く泡立つ。

本品は滅菌製剤である。

【効能・効果】【用法・用量】

| 効能・効果 | 用法・用量 |
|----------------------|---|
| 手指・皮膚の消毒 | 通常石けんで十分に洗浄し、水で石けん分を十分に洗い落した後、ベンザルコニウム塩化物0.05～0.1%溶液に浸して洗い、滅菌ガーゼあるいは布片で清拭する。術前の手洗いの場合には、5～10分間ブラッシングする。 |
| 手術部位（手術野）の皮膚の消毒 | 手術前局所皮膚面をベンザルコニウム塩化物0.1%溶液で約5分間洗い、その後ベンザルコニウム塩化物0.2%溶液を塗布する。 |
| 医療機器の消毒 | ベンザルコニウム塩化物0.1%溶液に10分間浸漬するか、または厳密に消毒する際は、器具を予め2%炭酸ナトリウム水溶液で洗い、その後ベンザルコニウム塩化物0.1%溶液中で15分間煮沸する。 |
| 手術室・病室・家具・器具・物品などの消毒 | ベンザルコニウム塩化物0.05～0.1%溶液を布片で塗布・清拭するか、または噴霧する。 |

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- (1)本剤は、濃度に注意して使用すること。
- (2)炎症又は易刺激性の部位（陰股部等）に使用する場合には、正常の部位に使用するよりも低濃度とすることが望ましい。
- (3)眼に入らないように注意すること。眼に入った場合には直ちによく水洗すること。
- (4)希釈水溶液を調製する場合は、滅菌精製水を使用すること。
- (5)本剤を取扱う容器類は常に清潔なものを使用し、希釈水溶液は、調製後直ちに使用すること。（水や容器は微生物汚染を受けやすく、まれに消毒液に抵抗性を示す微生物が含まれることがある。）

2. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

| | |
|-------------------|----------|
| | 頻度不明 |
| 過敏症 ^{注)} | 発疹・そう痒感等 |

注) このような症状があらわれた場合には使用を中止し、適切な処置を行うこと。

3. 臨床検査結果に及ぼす影響

本剤で消毒したカテーテルで採取した尿は、スルホサリチル酸法による尿蛋白試験で偽陽性を示すことがある。

4. 適用上の注意

(1)投与経路

経口投与しないこと。

(2)使用時

- 1)炎症部位に長期間又は広範囲に使用しないこと。[全身吸収による筋脱力を起こすおそれがある。]
- 2)密封包帯、ギプス包帯、パックに使用すると刺激症状があらわれることがあるので、使用しないことが望ましい。

- 3)皮膚の刺激症状があらわれることがあるので、注意すること。
- 4)血清、膿汁等の有機性物質は殺菌作用を減弱させるので、これらが付着している場合は、十分に洗い落してから使用すること。
- 5)石けん類は本剤の殺菌作用を減弱させるので、石けん分を洗い落してから使用すること。
- 6)繊維、布（綿、ガーゼ、ウール、レーヨン等）は本剤の成分であるベンザルコニウム塩化物を吸着するので、これらを溶液に浸漬して用いる場合には、有効濃度以下とならないように注意すること。
- 7)皮膚消毒に使用する綿球、ガーゼ等は滅菌保存し、使用時に溶液に浸すこと。

【取扱い上の注意】

1. 配合禁忌

石ケン、過マンガン酸カリウム、過酸化剤、白陶土、酸化亜鉛、サッカリン、サポニン、サリチル酸フェニル、酒石酸、クエン酸、ホウ酸（5%以上）、ヨウ素、ヨウ化カリウム、硝酸銀、硫酸亜鉛、硫酸ピロカルピン、ラウリル硫酸ナトリウム、ケイ酸塩類、一般に各種陰イオンと配合禁忌である。

2. 注意

- (1)開封時及び開封後は、微生物による汚染に注意すること。
- (2)本剤は滅菌製剤のため、開封後は速やかに使用すること。
- (3)吸引カテーテルの浸漬消毒に使用する本剤の溶液は、少なくとも毎日新しい溶液と取り換えること。
- (4)金属器具を長時間浸漬する必要がある場合には、腐食を防止するためにベンザルコニウム塩化物0.1%溶液に0.5～1.0%の亜硝酸ナトリウムを添加すること。
- (5)合成ゴム製品、合成樹脂製品、光学器具、鏡器具、塗装カテーテル等を変質させることがあるので、注意すること。
- (6)皮革製品の消毒に使用すると、変質させることがあるので、使用しないこと。

【包 装】

500mL（角型減容）

*【文献請求先】

日医工株式会社 お客様サポートセンター
〒930-8583 富山市総曲輪1丁目6番21
フリーダイヤル (0120) 517-215
Fax (076) 442-8948

* 販売元
 日医工株式会社
NICHIKO 富山市総曲輪1丁目6番21

製造販売元

 ヤクハン製薬株式会社
北海道北広島市北の里27番地